

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第3学年 重複A類型	日常生活の指導	①「せいかつ☆」(東京書籍) ②「木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみつけた」(信成社) ③「まるまるころころ」(童心社) ④「おんがく☆」(東京書籍) ⑤「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?」(金の星社) ⑥「ともだちだいすき(2) おべんどうなあに?」(信成社)			
目標	(知) 具体的な活動や体験の過程において、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付ける。 (思) 自分自身や身の回りの生活、身近な人々について関心をもち、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 朝の会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	28.6
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の 確認	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	
1 学期授業時数					28.6
2 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 朝の会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	33
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の 確認	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	
2 学期授業時数					33

3 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤⑥	<p>(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。</p> <p>簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。</p> <p>教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。</p> <p>教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする ことができる。</p> <p>朝の会に教師と一緒に参加しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとす る態度を養う。</p>	学級	15.4
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の確 認	①②③ ④⑤⑥	<p>(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつ ことができる。</p> <p>簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。</p> <p>(思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動 しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。</p> <p>教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとす る態度を養う。</p>	学級	
3学期授業時数					15.4
総授業時数					77

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第3学年 重複A類型	遊びの指導	①「せいかつ☆」(東京書籍) ②「木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみつけた」(偕成社) ③「まるまるころころ」(童心社) ④「おんがく☆」(東京書籍) ⑤「エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのほらべこあおむし」(偕成社) ⑥「やさしいからだのえほん! からだのなかはどうなっているの?」(金の星社) ⑦「ともだちだいすき(2) おべんどうなあに?」(偕成社)			
目標	(知) 自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習活動を通して、身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習活動を通して、身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「リズム遊びをしよう」 ・身体表現 ・表現遊び		(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 (思) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 簡単な合図に従って、リズム・表現遊びをしようとするすることができる。	類型 ・ 学級	35
1 学期	「学級で遊ぼうⅠ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方に関心をもつ。 (思) 同学年や他学年の友達に気付き、教師と一緒に関わるの場に参加しようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	3
	「季節を感じようⅠ」 ・校内散歩 ・春見付け ・春に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「いろいろな素材と関わろうⅠ」 ・積木遊び、ボール遊び、粘土遊び、お絵描 き遊び、シール遊び、新聞紙遊び、砂・土遊 び、風船遊び、磁石遊び、風・ゴムの力を利用 した遊びなど	①③⑤	(知) 様々な素材の感触を感じながら、遊びに関心をもつ。 (思) 様々な素材の感触や身の回りのものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一 緒にみんなに伝えようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「季節を感じようⅡ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
1 学期授業時数					13
2 学期	「学級で遊ぼうⅡ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方に関心をもつ。 (思) 同学年や他学年の友達に気付き、教師と一緒に関わるの場に参加しようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	5
	「季節を感じようⅢ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「季節を感じようⅣ」 ・校内散歩 ・秋見付け ・秋に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「いろいろな素材と関わろうⅡ」 ・積木遊び、ボール遊び、粘土遊び、お絵描 き遊び、シール遊び、新聞紙遊び、砂・土遊 び、磁石遊び、風・ゴムの力を利用した遊 びなど	①③⑤	(知) 様々な素材の感触を感じながら、遊びに関心をもつ。 (思) 様々な素材の感触や身の回りのものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一 緒にみんなに伝えようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	3
2 学期授業時数					15

3 学 期	「学級で遊ぼうⅢ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方に関心をもつ。 (思) 同学年や他学年の友達に気付き、教師と一緒に関わりの場に参加しようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	2
	「季節を感じようⅤ」 ・お正月遊び、節分遊び ・冬に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
3 学期授業時数					7
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第3学年 重複A類型	生活単元学習	①「せいかつ☆」(東京書籍) ②「木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみつけた」(偕成社) ③「まるまるころころ」(童心社) ④「おんがく☆」(東京書籍) ⑤「エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのほらべこあおむし」(偕成社) ⑥「やさしいからだのえほん! からだのなかはどうなっているの?」(金の星社) ⑦「ともだちだいすき(2) おべんとうなあに?」(偕成社)			
目標	<p>(知) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付ける。</p> <p>(思) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組みもうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「学級生単」 ・学級の実態に合った内容を行う	①②③ ④⑤⑥⑦	個別の指導計画及び学級の実態に基づく	学級	17.5
1 学期	「3年生になったよ」 ・学年の教師や友達、学年の歌を知る ・自分の教室を含めたよく使用する場所への移動を確認する ・学年Tシャツや学年旗の作成	①	(知) 学年の歌や学年共通の制作を通して、学校及び3年生の生活に関心をもつことができる。 (思) 身近な人々や使用する教室などに関心をもち、感じたことを伝えることができる。 (学) 学年の教師や友達などに関心をもち、意欲をもって関わろうとする。	学級	3
	「1学期を頑張ろう」 ・1学期の主な行事や活動を知る ・1学期のカレンダー作り ・キャリアパスポートの作成		(知) 1学期の主な行事や活動について知ることができる。 (思) 自分が楽しみな行事や活動を選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 1学期の行事や活動に関心をもち、意欲的に参加することができる。	学級	1
	「植物を育てようⅠ」 ・土作り、種まき・苗植え ・観察、水やり、収穫		(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りにおける生命や自然に気付き、教師と一緒に伝えようとするができる。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	学級	4
	「入学おめでとう会があるよ」 ・入学おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流		(知) 入学した友達を知り、関心をもつことができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。 (学) 小学部という集団に関心をもち、進んで関わろうとする。	学部 ・ 学年 ・ 学級	2
	「安全について考えようⅠ」 ・歩道、横断歩道の利用 ・歩行教室	①	(知) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付ける。 (思) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組みようとするができる。 (学) 安全についての関心をもち、意欲的に学ぼうとするができる。	学級	2
	「買い物しようⅠ」 ・校内散策 ・自動販売機の利用 ・校外学習 ・振り返り	①	(知) 安全・危険防止について知るとともに、簡単な決まりについて関心をもつことができる。 (思) 身の回りの決まりに従って、教師と一緒に行動することができる。 (学) 決まりを守りながら、友達と一緒に意欲的に活動しようとするができる。	学年 ・ 学級	5.5
	「安全について考えようⅠ」 ・避難訓練(火災)(事前・事後学習含む)について	①	(知) 教師と一緒に避難する、指示に従って避難することができる。 (思) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組みようとするができる。 (学) 安全についての関心をもち、意欲的に学ぼうとするができる。	学級	1
	「1学期を振り返ろう」 ・1学期の振り返り ・夏休みについて		(知) 1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとすることができる。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への意欲をもつことができる。	学級	1
1学期授業時数					19.5
2 学期	「2学期を頑張ろう」 ・夏休みの振り返り ・2学期の主な行事や活動を知る ・2学期のカレンダー作り		(知) 2学期の主な行事や活動について知ることができる。 (思) 自分が楽しみな行事や活動を選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 2学期の行事や活動に関心をもち、意欲的に参加することができる。	学級	2
	「植物を育てようⅡ」 ・土作り、種まき・苗植え ・観察、水やり、収穫		(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りにおける生命や自然に気付き、教師と一緒に伝えようとすることができる。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	学級	3
	「運動会があるよ」 ・日程、内容の確認、制作物の作成 ・キャリアパスポートの作成 ・振り返り		(知) 運動会という集団での活動に関心をもつことができる。 (思) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとするができる。運動会を通して感じたことを伝えようとするができる。 (学) 運動会という行事に、意欲的に取り組みようとするができる。	学級	3

2 学 期	「お出掛けをしよう」 ・校内散策、行先の確認 ・校外学習 ・振り返り *「高等部文化祭」との関連含	①	(知) 安全・危険防止について知るとともに、簡単な決まりについて関心をもつことができる。 (思) 身の回りの決まりに従って、教師と一緒に行動することができる。 (学) 決まりを守りながら、友達と一緒に意欲的に活動しようとする事ができる。	学年 ・ 学級	7
	「安全について考えようⅢ」 ・避難訓練(地震・津波)(事前・事後学習含む)について	①	(知) 教師と一緒に避難する、指示に従って避難することができる。 (思) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組みようとする事ができる。 (学) 安全についての関心を持ち、意欲的に学ぼうとする事ができる。	学級	1
	「お楽しみ会をしよう」 ・単元に関する絵本の読み聞かせ ・飾りの制作 ・お楽しみ会		(知) 冬の行事を通して、行事と季節の関係について知ることができる。 (思) 単元に関する飾り作りを通して、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 季節の行事に関心を持ち、意欲的に学ぼうとする事ができる。	学年 ・ 学級	5.5
	「2学期を振り返ろう」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて		(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲をもつことができる。	学級	1
2学期授業時数					22.5
3 学 期	「3学期を頑張ろう」 ・冬休みの振り返り ・3学期の主な行事や活動を知る ・3学期のカレンダー作り		(知) 3学期の主な行事や活動について知ることができる。 (思) 自分が楽しみな行事や活動を選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 3学期の行事や活動に関心を持ち、意欲的に参加することができる。	学級	1
	「調理室を使おう」 ・調理実習室の使い方 ・調理活動		(知) 調理実習室の使い方について知るとともに、清潔・衛生についての意識を高めることができる。 (思) 清潔における必要な身辺処理が分かり、実践しようとする事ができる。 (学) 手洗いを含めた調理活動に、進んで取り組みようとする事ができる。	学級	4.5
	「卒業をお祝いしよう」 ・卒業おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流	①	(知) 卒業について知り、関心をもつことができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちを持ち、意欲的に取り組みようとする事ができる。	学部 ・ 学年 ・ 学級	3
	「1年間を振り返ろう」 ・3学期、1年間の振り返り ・キャリアパスポートの作成 ・4年生に向けて ・春休みについて	①	(知) 3学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 3学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 3学期の振り返りを通して、4年生への意欲をもつことができる。	学級	2
3学期授業時数					10.5
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第3学年 重複A類型	音楽	①「おんがく☆」(東京書籍)			
目標	<p>(知) 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付ける。</p> <p>(思) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「春の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①	<p>(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりすることができる。</p> <p>音楽が流れている中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりすることができる。</p> <p>(思) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	学級	6
	「梅雨の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動 *共通教材「かたつわり」	①		学級	4
	「夏の音楽を楽しもうⅠ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	3
1 学期授業時数					13
2 学 期	「夏の音楽を楽しもうⅡ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①	<p>(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりすることができる。</p> <p>音楽が流れている中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりすることができる。</p> <p>(思) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	学級	4
	「秋の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	7
	「冬の音楽を楽しもうⅠ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	4
2 学期授業時数					15
3 学 期	「冬の音楽を楽しもうⅡ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①	<p>(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりすることができる。</p> <p>音楽が流れている中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりすることができる。</p> <p>(思) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	学級	4
	「1年の音楽を振り返ろう」 ・国歌や式典などで使用する楽曲を用いた活動 ・これまでの歌や曲などを振り返る	①		学級	3
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第3学年 重複A類型	図画工作	①「エリック・カールの絵本（ぬりえ絵本）わたしだけのほらべこあおむし」（借成社）			
目標	<p>(知) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。</p> <p>(思) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。</p> <p>(学) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「色を楽しもう」 ・手のひらや指先、足などに色を付ける ・紙全体に色を付ける ・自分や友達作品を鑑賞する	①	(知) 手や足、指を使って、絵の具などを付けながら、紙全体に色を付けることができる。 (思) 紙に写された付けた色や手や足、指の形に気付くことができる。 (学) 体全体を使って、色を付けることを楽しむ。	学級	6
	「模様を楽しもうⅠ」（ドリップング） ・多めの水で溶いた絵の具を作る ・絵の具を筆に付け、画用紙の上で振って模様を作る ・画用紙に絵の具を垂らし、ストローなどで吹いて模様を作る ・自分や友達作品を鑑賞する	①	(知) 絵の具を垂らしたり、筆を振ったりして、画用紙に色や模様を付けることができる。 (思) 絵の具の垂れ方や色の付き方を見て、色の変化に気付くことができる。 (学) 進んで絵の具を垂らしたり、筆を振ったりして、画用紙に色や模様を付けることができる。	学級	7
1 学期授業時数					13
2 学期	「光を楽しもう」 ・色々な透明の材料に、用具を使って色を付ける ・光を通して、材料を写す ・自分や友達作品を鑑賞する		(知) 身近な用具を使い、色を塗りながら、写る形や色を見付けることができる。 (思) 光を通しながら、見え方の違いに気付くことができる。 (学) 光を通して、形や色を写すことを楽しむ。	学級	7
	「版画をしよう」（スチレン版画） ・スチレンボードをひっかいたり、様々な用具を使って、線を描いたり、模様を付けたりする ・ローラーなどで色を全体に付ける ・ばれんなどでこすり、写し出す ・自分や友達作品を鑑賞する		(知) 手指や様々な用具を用いて、スチレンボード上に形や模様を描くことができる。 (思) 様々な用具を用いてできる、形や模様の違いに気付くことができる。 (学) スチレンボード上に形や模様が写ることを楽しむ。	学級	8
2 学期授業時数					15
3 学期	「模様を楽しもうⅡ」（にじみ絵） ・ぬらした紙に色水を垂らしたり、線を引きたりする ・自分や友達作品を鑑賞する	①	(知) 絵の具やクレヨン、マジックなどを使って、いろいろな素材に色を付けることができる。 (思) 描いた色や線に気付いたり、絵の具のにじむ様子を見たりすることで、変化に気付くことができる。 (学) 色を付けたり、絵の具がにじむ様子を楽しむ。	学級	5
	「1年間を振り返ろう」 ・これまで使った技法を用いて、作品バッグの色付け等を行う ・これまでの作品作りを振り返る		(知) これまで試した技法を振り返りながら、色付けを行うことができる。 (思) 色付けを行う中で、表したいことを試すことができる。 (学) 技法を用いながら、色を付けることを楽しむ。	学級	2
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
小学部 第3学年 重複A類型	自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。 (6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。学習内容は、個別の指導計画に基づく。)			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通 年	○運動(健康の保持・身体の動き) 「身体をほぐそう」 「身体を支えよう」 「身体を動かそう」 「身体を使おう」	・身体への働き掛けを受け止め、心地良さを感じたり、リラックスしたりする。 ・教師と一緒に体操を通して身体を動かす。 ・心身の緊張を緩めたり、身体の部位に注意を向けたりする。 ・教師の支援を受けて、活動に適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、身体を動かすことを楽しむ。 ・姿勢の変化や身体の動きの変化を受け止め、身体を適応させる。 ・様々な姿勢に慣れ、それぞれの方法で身体を動かそうとしたり、使おうとしたりする。	グループ 学級 個別	728 (1学期 270.4) (2学期 312) (3学期 145.6)
	○コミュニケーション(心理的な安定・人間関係の形成・コミュニケーション) 「表そう」 「伝えよう」 「やり取りしよう」	・関わりや活動に気持ちを向けたり、自分の気持ちを表したりする。 ・相手や様々な働き掛けに応じて、思いを伝えようとする。 ・自分なりの手段で返事をしたり、やり取りしようとしていたりする。		
	○認知(心理的な安定・環境の把握) 「聴いてみよう」 「触ってみよう」 「見てみよう」	・身の回りの音や教師の声等に注意を向ける。 ・繰り返し聞いたことのあるフレーズに対して、反応を示す。 ・提示された物に手を伸ばしたり、操作したりしようとする。 ・何かに触れたときに反応したり、手に触れている物の触り心地等の変化に気付いたりする。 ・人や物に注意を向け、注視したり、ゆっくり動く人や物を追視したりする。 ・繰り返しの活動に期待感をもつ。		
	○6区分(健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション) 「給食を食べよう」	・身支度や特定のフレーズから給食や注入の始まりに気付く。 ・口腔周辺の刺激を受け入れる。 ・においや目の前の食べもの、言葉掛けから食べることに期待感をもつ。 ・教師の支援を受けながら、食べることに適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、開口、取り込み、閉口位での嚙下等、口などを動かしながら食べる。		
総授業時数				728